

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初	事項	スクール・サポート・スタッフ配置事業費								予算主管課	義務教育課		
	事業概要	教材作成の補助、各種調査等の集計など教員の事務業務を補助するスクール・サポート・スタッフを配置することで教員の負担軽減を図り、児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する。									始期	2018		
											終期			
	KPI	スクール・サポート・スタッフ配置校における時間外勤務月80時間を超える教員の割合（中学校）												
		KPI種別	下がるの良い指標	R5年度			R6年度			R7年度			R8年度	
			R4年度	目標値	10%	目標値	0%	目標値	0%	目標値	0%	目標値	0%	
		実績値	%	実績値	12.5%	実績値	10.6%	実績値	%	実績値	%			
		ストック/フロー	フロー	達成率	80%	達成率	0%	達成率	%	達成率	%			
	コスト		最終現計 予算額	70,442千円	最終現計 予算額	93,519千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
	6年度	要因分析	<p>要因 学校単位で考えると、配置校の93%は、1週間当たりの時間外勤務時間が20時間未満となっており、当該校に勤務する教員は目標を達成していると考えられるものの、個々の教員の実態を捉えたときには、「遅くまで残る教員」「一部の教員への業務の偏り」などが要因となっている可能性があり、目標達成には至らなかった。</p> <p>総括</p>											
見直し方向性		維持	6年度の目標達成率は想定よりも低調であったものの、小中学校ともにKPIの値が下がるなど成果は着実に表れており、スクール・サポート・スタッフの配置拡充による勤務時間の縮減及び各学校における学校行事等を含む教育課程の見直し、意識改革等を推進することにより、更なる成果の向上が期待できることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。											
2	当初	事項	スクール・サポート・スタッフ配置事業費								予算主管課	義務教育課		
	事業概要	教材作成の補助、各種調査等の集計など教員の事務業務を補助するスクール・サポート・スタッフを配置することで教員の負担軽減を図り、児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する。									始期	2018		
											終期			
	KPI	スクール・サポート・スタッフ配置校における時間外勤務月80時間を超える教員の割合（小学校）												
		KPI種別	下がるの良い指標	R5年度			R6年度			R7年度			R8年度	
			R4年度	目標値	6%	目標値	0%	目標値	0%	目標値	0%	目標値	0%	
		実績値	%	実績値	7.9%	実績値	7.2%	実績値	%	実績値	%			
		ストック/フロー	フロー	達成率	75.9%	達成率	0%	達成率	%	達成率	%			
	コスト		最終現計 予算額	70,442千円	最終現計 予算額	93,519千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
	6年度	要因分析	<p>要因 学校単位で考えると、配置校の93%は、1週間当たりの時間外勤務時間が20時間未満となっており、当該校に勤務する教員は目標を達成していると考えられるものの、個々の教員の実態を捉えたときには、「遅くまで残る教員」「一部の教員への業務の偏り」などが要因となっている可能性があり、目標達成には至らなかった。</p> <p>総括</p>											
見直し方向性		維持	6年度の目標達成率は想定よりも低調であったものの、小中学校ともにKPIの値が下がるなど成果は着実に表れており、スクール・サポート・スタッフの配置拡充による勤務時間の縮減及び各学校における学校行事等を含む教育課程の見直し、意識改革等を推進することにより、更なる成果の向上が期待できることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。											